様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市商工業振興対策委員会
開催日時	令和７年１１月１９日（水）午前１０時から
開催場所	熊谷市立商工会館２階大ホール
出席者	小林 哲也 市長 委員長　栗原　良太 委員 副委員長　小林　拓朗 委員、小﨑　信明 委員、馬場　員夫 委員 委　員　小鮒 賢二 委員、岩瀬 康江 委員、植田 耕司 委員、 前原 郷 委員、三浦 康男 委員、蛭川 高鋭 委員、 大井 達雄 委員、馬場 一光 委員、村田 好子 委員 事務局　長谷川産業振興部長 商業観光課　金子課長、森田まちなか再生担当副参事 須藤観光振興担当副参事、揖斐副課長、 斉藤主査、金井主任 企業活動支援課　湯本課長、大久保副課長、曽根副課長 道の駅整備室　武部室長、村松副室長 農業政策課　船田課長、原田地産地消担当副参事、 田島副課長 計２９名
傍聴人	０名
問い合わせ先（所管課）	産業振興部商業観光課（市役所本庁舎７階） ℡　048-524-1111（内線 513）
内容	【議事】 熊谷市景気動向に関するアンケート調査結果について 【意見】 ・売上は伸びないが人件費は上がり運転資金に困窮する ・観光業を推進すれば物流業や製造業にも影響し効果が大きい ・2060 年には人口が現在の７割程度となるため、ＤＸの活用で効率化していく必要がある ・熊谷で商売を希望する若い世代が移住・定住するための官民共同での支援・取組が必要である ・商店街の衰退に歯止めがかからない ・事業承継に関して、技術があるのに承継者がいないのは損失であるため、市内で事業を継続するための支援が必要である ・高齢化が進む運送業に若い世代が応募する仕組みを作りたい